

西日本こども研修センターあかし

日程	研修名	受講者数
7/29~7/31 8/25~8/27	児童相談所児童福祉司スーパーバイザー義務研修(前期)A・B	96名
8/20~8/21	教育機関・児童福祉関係職員合同研修	45名
9/8~9/11	乳児院職員指導者研修	25名

児童相談所児童福祉司スーパーバイザー義務研修は、児童相談所の職員の中から、他の職員を指導・教育する人材を育成するという目的があります。児童相談所の職員の専門性強化は、自治体としても喫緊の課題のため、計画的に実施しております。

教育機関・児童福祉関係職員合同研修は、今年度、新たに実施した研修です。グループ討議では、教員・指導主事・市町の職員・児童相談所の職員が、お互いの所属機関が子どもを守るために何が出来るかを話し合い、議論を深めました。

乳児院職員指導者研修は、入所している子どもたちの支援の向上を目指して、事例検討やグループ討議を通して、家族・子どもへの理解を深めました。

研修開催にあたり、新型コロナウイルス感染症対策を実施しております。

こども食堂レポート

今回は、和坂小学校区の「和坂かっこ食堂」に行ってきました。

食事前にラジオ体操をするのが、和坂かっこ食堂の日課です！みんなで元気に体を動かします。



この日は、スタッフが丹精込めて作った煮込みハンバーグ。みんな口々に「おいしい！」と大好評でした。

スタッフの上住さんは「大人と子どもが並んで食べるのを見るのが嬉しい。コロナ禍でもできる形で実施し、子どもたちから食べたいメニューを聞いて献立に反映していきたいです！」とお話されていました。

次はどここの食堂に行こうかな・・・次回もお楽しみに！

応援企業 取り組み紹介

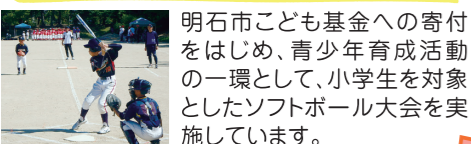
明石市では、子育て支援の取り組みを積極的に行っている企業を「あかし子育て応援企業」として認定しています。財団だよりでは、各企業の取り組みを随時紹介していきます！（161企業/10月現在）※子育て応援企業の一覧はこども財団HPに掲載しています



株式会社にしけん

住所 大久保町大窪2204-3

にしけん杯ソフトボール大会の実施



明石市こども基金への寄付をはじめ、青少年育成活動の一環として、小学生を対象としたソフトボール大会を実施しています。

きのこ歯科こども歯科

住所 大久保町大久保町450-1

スタッフによる託児!安心して受診できます



スタッフによる託児をしています。また、七夕やハロウィンなど季節のイベントも開催!楽しく通える歯医者さんです!

ホテルキャッスルプラザ

住所 松の内2丁目2番地

赤ちゃんの駅設置、優しい施設づくり

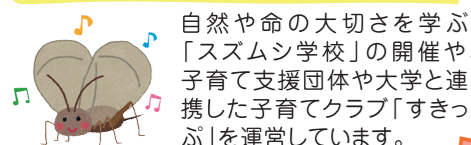


授乳やおむつ替えのために気軽に立ち寄れる「赤ちゃんの駅」に登録、他にもキッズピザ体験の開催など幅広く活動中!

神戸新聞社明石総局

住所 相生町2-10-24

親子連れが参加「明石スズムシ学校」



自然や命の大切さを学ぶ「スズムシ学校」の開催や、子育て支援団体や大学と連携した子育てクラブ「すきっぷ」を運営しています。

ネットヨタ兵庫株式会社

住所 魚住町金ヶ崎292

トライやる・ウィークや出前講座の実施



トライやる・ウィークでの生徒受け入れをはじめ、キッズエンジニア(車の整備体験)など独自の職業体験を開催!

New Face★

新規登録企業を紹介します!

運送業 株式会社大木産業

福祉 NPO法人こぐまくらぶ

カフェ 福田珈琲店

応援企業は随時募集中です!

あかしこども財団だより

AKASHI CHILD FOUNDATION NEWS

- 第9号 -

あかしこども財団の取り組みを紹介する季刊誌です



学習支援

子どもの遊び相手



地域で活躍する 学生ボランティア



こども食堂のお手伝い



絵本の読み聞かせ



ボランティアあそなら明石!

学生ボランティアを募集!

あかしこども財団では、ボランティア活動に興味・関心がある学生を、明石市内の子ども・子育て支援団体やこども食堂などにつなぐコーディネートをしています。

実際にボランティア活動をしている学生の声をインタビュー! 次のページで紹介します!



こども財団に相談しよう! まずは気軽に見学から!



一般財団法人 あかしこども財団

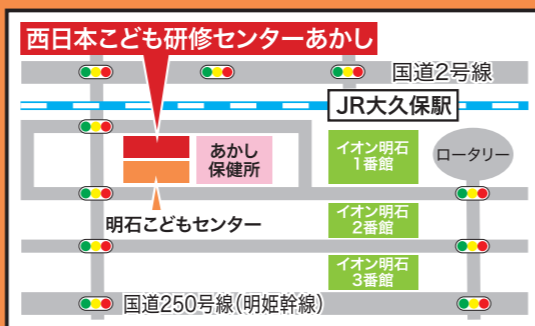
〒674-0068 明石市大久保町ゆりのき通1丁目4-7 西日本こども研修センターあかし内

(電話) 078-920-9670

(FAX) 078-920-9671

(メール) info@akashi-kodomo-zaidan.jp

(HP) https://akashi-kodomo-zaidan.jp/



密着！学生ボランティアの活動

活動の紹介・やりがい
将来の夢について
インタビュー



学習支援編

Enjoy!

私がボランティアをしている学習支援団体「希望塾」は、子ども一人ひとりに寄り添う少人数の学びの場・居場所です。

大学院1回生
安藤 優希さん



活動を始めたきっかけは？

子どもに寄り添ったボランティアをしたいと思っているときに、自治会の回覧板でボランティア募集のチラシを見て連絡したのがきっかけです。

ボランティアやってみてどう？

勉強を教えられるか不安でしたが、子どもの学習スピードに合わせて、マンツーマンで教えることができるので、子どもに寄り添えた活動ができていると思います。外で鬼ごっこをしたりと学習以外でも子どもと関わることができるので嬉しいです。

また、子どもだけではなく、保護者の方ともお話しする機会があるので、お子さんの様子について共有できることも良いなと思いました。

将来の夢は？

教育とは違う面で子どもに寄り添う仕事に就きたいです。保育士や、不登校の子どもに寄り添える中学校補助員などを考えています。



希望塾スタッフ
田坂 さん

子ども一人ひとりに真剣に接してくれる頼りがいのあるお姉さんです。



こども食堂編

私たちがボランティアをしている「中崎あいあいこども食堂」は、食事だけではなく、遊び・学びを取り入れた子どもの居場所づくりをしています。

大学4回生
藤崎 美夕樹さん



大学3回生
島野 拓海さん



活動を始めたきっかけは？

(藤崎さん) 元々子どもが好きで、大学生になり、何か子どもに関わるボランティアがしたいと思ったからです。

(島野さん) 中学生からボランティア活動をしていて、笑顔を見るのが好きなのと、色々な人と関わることができるからです。

ボランティアやってみてどう？

(藤崎さん) 学校以外の子どもの居場所があるのが良いなと思いました。明石は小学校区ごとにこども食堂を開設しているので、子どもにとっても来やすく良いと思います。今後、他校区のこども食堂との交流もできたら面白いなあと思いました。



(島野さん) 活動を通して関わる人の幅が広がりました。また、子どもと直接関わることで、子どもの考え方を直に感じることができ、視野が広がったなあと思います。

将来の夢は？

(藤崎さん) 子どもと関わり、子どもの将来を支える仕事に就きたいです。

(島野さん) 人と関わる人間味があふれる、人の生活に寄り添える仕事がしたいです。



こども夢文庫編

私がボランティアをしている「こども夢文庫」は市内に8か所あり、絵本などを通して、親子がリラックスして交流できる居場所です。

大学1回生
石川 奈名子さん



nice



活動を始めたきっかけは？

将来子どもに寄り添った仕事がしたいと考えていて、学生の中に子どもと触れ合う機会がほしいと思い、こども財団に紹介していただきました。

ボランティアやってみてどう？

最初はなかなか子どもとコミュニケーションがとれなかったですが、徐々に打ち解けて「遊ぼう！」と子どもから誘ってくれたことが嬉しかったです。

仲良くなってからは、指遊びやおもちゃ遊びなどを通して楽しい時間を過ごすことができました。

今後も、子どもに寄り添ったボランティアをしたいと思っています。



将来の夢は？

具体的にはまだ…ですが、将来的には教育関係の仕事に就きたいと考えています。



子どもたちから大人気で、“ななこおねえさん”と呼ばれています♪



西二見夢文庫
スタッフの皆さん